

# さいがい まえ かんが 災害前に考えなければならないこと

## だい 18 かい ふれあいひろば ほうこく 第18回 ふれあい広場 報告



まいとし がつ しょうがいしゃしゅうかん あ おこ  
毎年12月のや障害者週間に合わせ行なわれて  
いるふじみ野市障害者週間記念事業『第18回ふれ  
あいひろば』が、11月30日（土）、フクトピア会場  
に開催されました。ホールではおほくしょうがいどうじしゃ  
による歌やダンス、近隣大学サークルによるアトラ  
クションなどが披露され来場者を大いに楽しませ  
ました。

かいじょうない しない かつどう しょうがいしゃだんたい  
会場内では、市内で活動する障害者団体やボラ  
ンティア団体が模擬店を出店し菓子類、雑貨などを販売。また日ごろの活動を紹介する  
パネルも展示され、おほくひとみい  
多くの人が見入っていました。



ひょうしょうしき みぎじやしん  
表彰式（右写真）がありました。

にゆうせんさくひん え  
入選作品に選ばれた小学生の  
しょうがくせい

ふれあいひろば  
ふれあい広場ポスター公募で  
こうぼ



ことし ひろば ねん ひがしにほんだいいんさい さい こうどう  
今年の「ふれあい広場」では、2011年の東日本大震災の際、どんな行動をとり、どのよう  
な点を不安に感じたか、障がい福祉課が市内の障害者団体を対象に集計したアンケー  
てん ふあん かん しょう ふくしか しない しょうがいしゃだんたい たいしょう しょうけい  
ト結果が発表されました。今後起こり得る災害に対応するため、どのような対策があればよ  
けっか はっぴょう こんごお う さいがい たいおう たいさく  
いか、という問いには障 害別に様々な回答が寄せられました。

2013年12月19日発行〔毎月1と3と5と6と7と9の日発行〕通巻6541号

きょうつう ひなんぼしよ いっぱん わ きんきゅうじれんらくもう ちいき れんらくたいせい ひつよう  
 共通：避難場所を一般と分けてほしい。緊急時連絡網。地域との連絡体制が必要。

ちようかくしょうがい ちようかく しょうがい わ めじるし よ けいじばん もじ ひ  
 聴覚障害：聴覚に障害があることが分かる目印があると良い。掲示板など、文字による避  
 なんじよ ひなんじようほう あんない よ しえんしや き ゆうどう  
 難所や避難情報の案内があると良い。支援者を決めて誘導してほしい。

せいしんしょうがい ちてきしょうがい ひなんぼしよ いっぱん ひと わ  
 精神障害 知的障害：避難場所を一般の人と分けてほしい。

したいふじゆう ないぶしょうがい じっさい てじゆん かくにん ひなんくんれん さんか  
 肢体不自由 内部障害：実際の手順を確認するため、避難訓練に参加したい。

しかくしょうがい ひなんじよ ゆうどう つきそ かいじょしや  
 視覚障害：避難所まで誘導・付き添ってくれる介助者がいてほしい。

- けん さくせい さいがいじ じぶん み じぶん まも きほん  
 県が作成した災害時マニュアルでは『自分の身は自分で守る』ことを基本にし、
- ・住んでいる家で、家具の転倒を防止する対策をとる。
  - ・自分自身の情報を記入したカードを携帯する。
  - ・自分の服薬は3日ぐらい自分で用意して欲しい、何故かという市民全体を考えると一人の対応まで出来ない事もあるので避難袋に必ず入れておいて欲しい。

などの対策を推薦していると紹介されました。

ふじみ野市要援護者避難所

しせつ めいしやう 施設の名称	じゆうしよ 住所
おおい そうごうふくし 大井総合福祉センター	の し おおい ちゆうおう ふじみ野市大井中央2-2-1
さぎやうしよ おおい作業所	の し おおい むさしの ふじみ野市大井武蔵野1558-1
フクトピア	の し ふくおか ふじみ野市福岡1-2-5
じどう うえの はら 児童デイたんぽぽ上ノ原	の し うえの はら ふじみ野市上ノ原1-5-6
ろうじんふくし たいやう いえ ねん がつ 老人福祉センター太陽の家(2014年2月まで)	の し こまばやし ふじみ野市駒林1092-1

じようきしせつ びひん こな たいおうしよくひん くるま たいおう  
 上記施設では備品として粉ミルク、アレルギー対応食品、車いす対応トイレ、ファックスま  
 たはパソコンを常備しているとの説明があった。

しかし、災害時やその後の生活において介助を必要とする重度障害者を手助けするヘルパ  
 ーは準備していない(事前の『協力委員会』会合での障がい福祉課の説明による)

はつびようじかん ぶんきやう しつぎおうとう けつか ききかんりぼうさいか ていしゅつ  
 発表時間10分強。質疑応答なし。アンケート結果は危機管理防災課などにも提出し、ふ  
 じみ野市全体で今後の防災対策に活かすということですが、これを第一歩とし、障害者の防災  
 たいさく しんけん かんが おも  
 対策を真剣に考えてほしいと思います。

# 「第18回 ふれあい広場 協力委員会」の報告

今年度もふれあい広場協力委員として6月から4回会議が行われました。1団体「ともにあゆむ会」が加

わり17団体で構成されました。今年度の予算も9万5千円でした。

今年度の新たな試みとして障害のある人達も防災は大切な事なのでふじみ野市として防災の事を取り組んで欲しいと意見を出しましたが、まずは3月11日の震災があった時に障害によって困った事や行政へのお願いしたい事を障害当事者対象にアンケートを取ってそれを元に今後に繋げていける様にして行こうという事になりました。毎年「障害者週間」にちなんだポスター募集をした結果、4点の応募がありました。  
(報告:下重 美奈子)

## 懐かしい曲をたくさん歌えた

11月30日(土) ふれあい広場でともにあゆむ会で皆さんの前で

さんちょうしたけどめちやくちやわだいこおきなおとでとてもかっこいいとおきやくさんにいわれてよかったです。私はチャレンジの人とワイルドハートアットの人とおどれてよかったです。とてもかっこよくて一番良かったと思います。おひるにレタスのパンをおみやげでかえてよかったです。

ふれあい広場のご協力ありがとうございました。ともにあゆむあんどコラボダンスも2月9日(日)太鼓見に来てほしいと思います。私がつんぼのクリスマスのじっこういいんちょうです。これからがんばっていきます。ふれあい広場楽しかったです。(澤村郁子)



消防音楽隊の演奏が良かった。「みんなで歌おう」のコーナーで懐かしい歌謡曲をみんなと一緒に歌えて楽しかった。オセロは全勝でした。(小田真)

打楽器マリンバによる「ウルトラマン」「アンパンマン」などのアニメメドレーを聴いて楽しい気分になった。(村中宏行)

交代でパン販売し楽しかった。消防音楽隊の「あまちゃん」の曲演奏が楽しかった♪(遠藤玲奈)

「みんなで歌おう」コーナーで懐かしい曲をたくさん歌えて楽しかった。(新井勝司)

ダンスを踊って楽しかった。(澤田祐樹)

